

項目	入力欄	入力の際の注意
科目名	教養演習	必須
教員名	今西一男	必須
授業概要とねらい	<p>1 テーマ 「まちづくり」の群像2018 - 居場所としての「まち」 - 2 授業概要とねらい</p> <p>「まちづくり」という言葉は既に定着しています。しかし、私たちにとって「まち」は本当に楽しく、飽きることもない居場所になっているでしょうか。多様な意味に彩られた、重層的な空間でしょうか。縮減する現代社会で、私たちは孤立しがちです。そこで、安心できる「居場所としての『まち』」をどうつくるか。このクラスでは「まちづくり」の実践にとりくむ個人の生き方、それを支える仕組みから、このテーマを考えたいと思います。</p> <p>1年間の活動を通じて、それぞれが考えるこの時代の「まちづくり」の群像が浮かび上がることを期待しています。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
望ましい水準	<p>テーマに対する理解を深め、最終的に「まちづくり」に対する1年生なりの見解を持てるようになること。担当教員としてはその間の各自の変化を観察します。</p> <p>学習内容としては、(1)文献・資料を「読む」こと、(2)考えを「書く」こと、(3)同じく「話す」こと、そして(4)「聞く」ことが重要と考えます。これらは単なるスキルではなく、社会生活でも重要な作法です。テーマに即して、習熟をめざしましょう。</p>	<p>必須 全角200字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
授業計画	<p>教養演習にはみなさんと大学、もしくは現世をつなぎ止める重要な役割もあるため、何かと行事や突発的な進捗も必要とされます。したがって、各回の内容を逐一、計画として定めておくことはできません。半期ごとにおおよその計画は提示しますが、柔軟な運営への理解と協力をお願いします。</p> <p>このクラスでは、(1)「まちづくり」に関わる個人と向き合いながら考えること、(2)その方法として社会調査(特に聞き取り調査や観察)の実践にもごたわること、を学習の柱にしていきます。そのためには、「まちづくり」と社会調査という二つのキーワードに関連する文献・資料を読み、基本的な考え方を身につけていきます。また、実際に「まちづくり」の現場での社会調査を行い、その結果を元に考察を経てアウトプットをまとめるようにしようと思います。</p> <p>そうした学習内容は、年間をとおして以下のように構成していく予定です。なおそのために、全員または個人で社会調査にとりくむ機会を何回かつくる必要があります。前者については日程調整を行いますが、必ず参加するようにしてください。後者については各自計画を立てて、社会調査を実際に行ってもらおうと思います。いずれについても、積極的にとりこんでください。</p> <p>[前期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「居場所としての『まち』」という内容に関する基本的な知識、考え方を文献・資料から学ぶ。 ・社会調査、特に聞き取り調査や観察に関する基本的な考え方、方法について文献・資料から学ぶ ・全員またはグループで課題を決め、「まちづくり」に関わる個人の話や聞き、現場の様子を観察する。 ・社会調査の結果の解釈を通じて、課題のまとめとしてアウトプットを作成、報告する(発表会を行う)。 ・夏季休業期間中に、後期の課題となる個人レポートの題材を探す。 <p>[後期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業期間中に探した題材を元に、個人レポートの企画を発表する。 ・文献・資料を用いて、「居場所としての『まち』」について考える際の論点を決めて、その内容について考察を深める。 ・意見交換も通じて個人レポートの骨子を決めるとともに、関係する文献・資料を収集する。 ・個人レポートを作成するため、各自、聞き取り調査や観察を行う。 ・個人レポートを作成し、報告する(発表会を行う)。 	<p>必須 15回分記載してください</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
教材・教科書	教材は適宜、指示・配布します。教科書はみなさんの関心を聞いた上で選定します。	全角200字以内
参考図書	<p>さしあたり、以下などを学習の指針としてください(著者名五十音順・税別)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今西一男(2008),『住民による「まちづくり」の作法』,公人の友社,1,000円 ・NHKスペシャル取材班(2017),『縮小ニッポンの衝撃』,講談社,740円 ・大月敏雄(2017),『町を住みこなす』,岩波書店,860円 ・好井裕明(2006),『「あたりまえ」を疑う社会学』,光文社,740円 	全角200字以内
参考URL	社会調査論研究室ホームページの「講義ログ」にゼミ情報を掲載します。 http://www.ipc.fukushima-u.ac.jp/a007/index.html	半角100字以内
授業以外の学習	<p>毎回のゼミに臨むにあたり、予習・復習を心がけるとともに、「まちづくり」に関する社会的動向に常に関心を払うようにしてください。また、身近な地域社会での「まちづくり」のとりくみに参加してみることもお勧めします。</p> <p>一連の過程では各自またはグループによって課題にとりくむことになります。主体的・積極的に参加するようにしてください。特にグループワークでは共同性の発揮を期待します。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
成績評価の方法	<p>【望ましい水準】に書いた事項を重視します。あらゆる場面に主体的・積極的に参加することが評価のポイントとなります。具体的には「読む」「書く」「聞く」「話す」様子をよく見るようにします。もちろん、各種課題の内容を評価します。ただし、こうした評価の方法にしばられるのではなく、参加することが楽しみにするゼミに全員でしていくことが最も大切だと思います。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
成績評価の基準	<p>上記の方法に即し、おおよそ以下の基準によって評価することを考えています。</p> <p>A:すべての項目で高い水準に達している B:いずれかの項目で高い水準に達している C:すべての項目で水準に達している D:いずれか1項目でも水準に達していない F:2項目以上で水準に達していない(不合格)</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
オフィスアワー	特にオフィスアワーは定めません。質問等がある時には随時受け付けるようにします(まず、事前に直接またはメール等で日程調整をしてください)。	必須 全角100字以内
留意点・注意事項	「まち」を観察する機会も多くあるので、デジタルカメラを用意してください。また、データ提出や交換の場面もあるので、自宅でのパソコン環境、特にインターネット環境は必ず整備してください。	全角100字以内
その他	今西のメールアドレスは以下のとおりです。 imanishi@ads.fukushima-u.ac.jp	全角100字以内
ディプロマポリシー大区分1	行政政策学類のディプロマポリシー	
ディプロマポリシー小区分1	問題発見・調査・解読能力(行政政策学類)	
ディプロマポリシー大区分2		
ディプロマポリシー小区分2		
ディプロマポリシー大区分3		
ディプロマポリシー小区分3		
ディプロマポリシー大区分4		
ディプロマポリシー小区分4		
ディプロマポリシー大区分5		
ディプロマポリシー小区分5		
ディプロマポリシー大区分6		
ディプロマポリシー小区分6		
ディプロマポリシー大区分7		
ディプロマポリシー小区分7		
ディプロマポリシー大区分8		
ディプロマポリシー小区分8		
ディプロマポリシー大区分9		
ディプロマポリシー小区分9		
ディプロマポリシー大区分10		
ディプロマポリシー小区分10		
ディプロマポリシーその他		<p>必須</p> <p>ディプロマポリシーはプルダウンで選択してください。(セル右側の「をクック」をクリック)</p> <p>大区分を選択するとそれに対応する小区分が選択できるようになります。</p> <p>大区分と小区分をセットで1つ以上選択してください。</p> <p>全角999字以内</p>